

良寛の里  
美術館  
特別展

貞心尼没後150周年展

# 和島は良寛と貞心尼の 出逢いの地

〈期間〉令和4年7月16日(土)

10月2日(日)

〈会場〉良寛の里美術館

(道の駅良寛の里わしま内)



**良寛の里美術館** 〒949-4525 長岡市島崎3938番地【道の駅良寛の里わしま内】TEL.0258-74-3700

開館時間／午前9時～午後5時 入館料／大人【高校生以上】500円(400円) 小人【小・中学生】300円(200円) ※()は20名様以上の団体料金

主催／長岡市良寛の里美術館 共催／長岡市・NPO法人和島夢来考房(道の駅良寛の里わしま) 協力／柏崎市立図書館・極楽寺・燕市分水良寛史料館・良寛記念館  
長岡市立中央図書館・長岡市立中央図書館文書資料室



# 貞心尼没後150周年展 和島は良寛と貞心尼の出逢いの地

期間／令和4年7月16日(土)～10月2日(日)

良寛と貞心尼は清らかな交流をつづけ、貞心尼は晩年の良寛に深い彩りを添えました。貞心尼は良寛を師と仰ぎ、尊敬と思慕の念を抱いていました。良寛もまた知性豊かな貞心尼に対して、愛しさを覚えたことでしょう。2人の和歌は清らかで、みずみずしい愛のかたちとなってゆき、それらが「蓮の露」に収められています。初公開の資料も含め、今回の展示を通して2人の温かい交友を感じ取ってもらえるものと思っています。

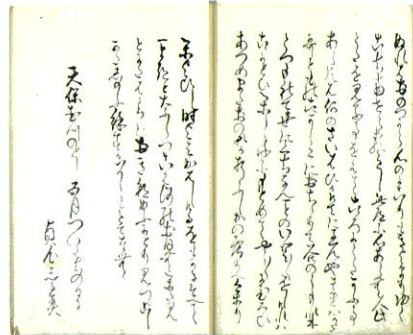
## 略歴

### 良寛 略年譜

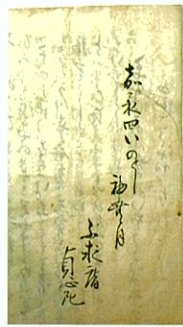
- 1758年(宝暦8) 出雲崎の橘屋山本家の長男として生まれる
- 1779年(安永8) 国仙和尚に随行して、岡山県円通寺に赴く
- 1805年(文化2) 国上山の五合庵に定住する
- 1826年(文政9) 島崎の能登屋木村家邸内の庵に移住
- 1827年(文政10) 貞心尼と対面する
- 1831年(天保2) 正月六日に示寂する

### 貞心尼 略年譜

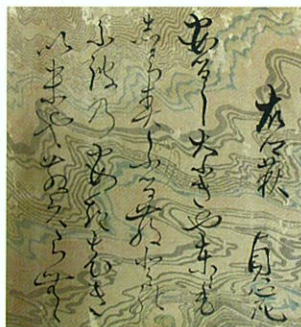
- 1798年(寛政10) 長岡藩士奥村五兵衛の二女として生まれる
- 1820年(文政3) 柏崎閻王寺で剃髪し尼僧生活に入る
- 1827年(文政10) 3月 長岡福島閻魔堂に移る  
秋に良寛と初対面
- 1831年(天保2) 良寛示寂を看取る
- 1835年(天保6) 「蓮の露」完成
- 1851年(嘉永4) 「やけのの一草」書く
- 1872年(明治5) 柏崎不求庵にて没す



貞心尼書「蓮の露」  
(柏崎市立図書館蔵)



貞心尼書「やけのの一草」



貞心尼書「故郷萩 安留し奈き…」  
(個人蔵)



山田静里書「沖つかぜ…」  
(個人蔵)



貞心尼書「方丈さま宛書簡」



## 連携開催

- 「良寛堂を建立した佐藤耐雪展」 10月1日(土)～12月27日(火) 会場：良寛記念館
- 「描かれた良寛堂」 10月1日(土)～10月10日(月・祝) 会場：出雲崎町中央公民館講堂
- 「没後150年 貞心尼と魅せられた人びと」 10月15日(土)～11月20日(日) 会場：柏崎市立博物館

良寛の里美術館 TEL.0258-74-3700 〒949-4525 長岡市島崎3938番地【道の駅良寛の里わしま内】

※都合により一部展示内容が変更になる場合があります。



長岡市

出雲崎町

柏崎市 連携

# リレー 講演会

参加費  
無料

良寛と貞心尼は、今からおよそ195年前に長岡（和島）で出会い、貞心尼は良寛を師と仰ぎ、尊敬と思慕の念を抱きました。良寛もまた知性豊かな貞心尼に対し、愛おしさを覚え、2人の温かい交友の中で、清らかな和歌が残されました。

出雲崎に生まれ、長岡（和島）で没した良寛。長岡で生まれ、柏崎で没した貞心尼。良寛と貞心尼ゆかりの地を結び、その魅力に迫るリレー講演会に、ぜひ、お越しください。

出雲崎会場

8月11日(木)祝 13:30~14:30

出雲崎町中央公民館講堂（出雲崎町大字米田281番地1）

貞心尼と魅せられた人びと

柏崎市立博物館 学芸員 池田 孝博 さん

定員：先着 30名

申込方法：7月14日(木)から電話で

申し込み  
問合せ先

出雲崎町教育委員会

電話 0258-78-2250

長岡会場

9月24日(土) 13:30~14:30

道の駅良寛の里わしま「和らぎ家」(長岡市島崎5551番地)

良寛堂100周年と  
貞心尼没後150周年によせて

出雲崎町良寛記念館 館長 永寶 卓 さん

定員：先着 50名

申込方法：8月10日(木)から電話で

申し込み  
問合せ先

良寛の里美術館 電話 0258-74-3700

柏崎会場

11月5日(土) 13:30~14:30

柏崎市立博物館小ホール（柏崎市緑町8番35号）

良寛と法弟

和島良寛会 会長 羽鳥 仁一 さん

定員：先着 20名

申込方法：10月1日(土)から電話で

申し込み  
問合せ先

柏崎市立博物館 電話 0257-22-0567



## 良寛の里美術館

### 特別展 「貞心尼没後 150 周年展 —和島は良寛と貞心尼の出逢いの地—

令和4年 7月16日(土)~10月2日(日) 月曜休館

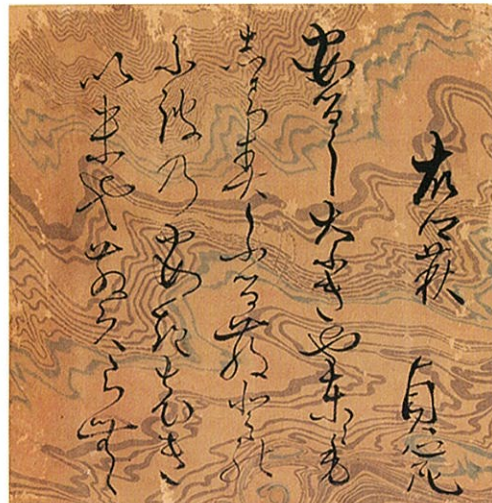
開館時間 午前9時~午後5時

入館料 大人500円、小人300円

電話 0258-74-3700

**展示内容** 貞心尼、良寛、遍澄、山田静里、照阿、藏雲、川上四郎ほか

**見どころ** 貞心尼没後150周年にあたり、良寛を後世に伝えた貞心尼の功績といわれる最初の良寛歌集「蓮の露」、最初の良寛詩集「良寛道人遺稿」をはじめ、貞心尼の遺墨を中心に、初公開を含む約50点の資料を展示します。



初公開の貞心尼書「故郷萩…」(個人所蔵)

## 良寛記念館

良寛堂建立100周年記念

### 「良寛堂を建立した佐藤耐雪展」

令和4年 10月1日(土)~12月27日(火) 11月から水曜休館

開館時間 午前9時~午後5時

入館料 大人400円、高校生200円、小中学生100円

電話 0258-78-2370

#### 展示内容と見どころ

大正11年9月16日に良寛生家跡地に建立され、本年で100周年を迎えた良寛堂。その良寛堂を建立した人物が、出雲崎町郷土史家で初めての良寛研究者と呼ばれた佐藤耐雪でした。その佐藤と親交のあった良寛敬慕の芸術家の作品を展示し、良寛堂建立までの軌跡を紹介します。

展示作品には、耐雪旧蔵の良寛作品14点をはじめ、佐藤と親交のあった画家・書家の作品を展示します。中でも佐藤の自宅で棟方志功が描いた「赤不動」と「青不動」は必見です。



棟方志功画「良寛堂暮色」

## 柏崎市立博物館

秋季企画展

### 「没後150年 貞心尼と魅せられた人びと」

令和4年 10月15日(土)~11月20日(日) 月曜休館

開館時間 午前9時~午後5時(最終入館時間午後4時30分)

入館料 無料(常設展示やプラネタリウムをご覧になる場合は、別途入場料が必要です。)

電話 0257-22-0567

#### 展示内容と見どころ

- ・貞心尼とその事績…「蓮の露」「やけのの草」「恋学問坊」などの和歌や遺墨
- ・貞心尼を支えた人びと…山田静里・静誉上人らとの交流と、当時の柏崎町
- ・貞心尼を顕彰した人びと…中村藤八・堀桃坡・相馬御風・木村秋雨の功績

貞心尼の遺墨とともに関連資料を展示し、柏崎の人びととの交流や、現在まで貞心尼の事績が語り継がれる礎を築いた先人たちの功績を通して、貞心尼の魅力を伝えます。長く門外不出とされてきた貞心尼の歌集「もしほぐさ」(極楽寺所蔵)を実物展示します。



貞心尼肖像画(柏崎市立図書館所蔵)